



道建労協

Council of Road Construction Worker's Unions(C.R.U)

道路建設産業労働組合協議会

〒104 東京都中央区京橋1-19-11
(日本舗道労働組合内)
電話 03(3562)5857
発行人 小林 久人
編集人 佐藤 住司

'92 春闘結果

単 組 名	要 求	妥 結			35歳金額
		金 額	付 帯 部 分		
大林道路職組	男子基幹職 8.5% 基準内 28,923円 住宅手当0.79% 計	男子基幹職基準内 6.4% 基本給 19,547円 3,182円 計 22,729円	私有自動車経費の増額 26円/km→34円/km 住宅資金融資の増額 旅行補助金の増額 退職年金の導入		円
全 大 有 労 組 組平37.1歳	基準内の9% 基本給 7.75% 住宅手当1.23% 24,865円	基準内 15,389円 住宅手当 3,000円増 1〜2級職 5,000円増 3〜6級職	労働時間の短縮 住宅資金融資の増額 旅行補助金の増額 退職年金の導入		20,700円
大成道路社組	基準内の8.29% 基本給30,177円 組平38.0歳	定昇込基準内の6.2% 定昇 9,054円 ベア 12,871円 計 21,925円	育児休業制度の充実 育児休業を取得しない人は1日6時間(7レベル スタイルム)勤務を認める		円
東亜道路労組	基本給 25,000円 組平37.8歳	基準内の6.452% 基本給 20,100円 諸手当 1,600円 計 21,700円	借上社宅管理規程の改定 退職慰労金の増額 外勤手当の一部増額		円
東京舗装工業社組	基本給 30,000円 組平32.0歳	定昇込基準内の6.98% 基本給 14,650円 諸手当 5,350円 計 20,000円			円
日本舗道労組	基準内の5.8% 定昇別 23,840円 定昇込 33,040円 (基準内の8.04%) 組平41.0歳	定昇別で基準内の3.43% 組平 14,100円(定昇別) (定昇込 23,300円 5.67%)	労働時間の短縮 完全週休2日制の実施		23,640円
フジタ道路職組	基本給の11.0% 35歳P 28,900円 組平33.8歳	基本給 21,586円 対基本給 8.5%増	住宅資金融資額の増額 250万円→900万円 傷病有給休暇積立制度導入 (積立限度日数50日)		20,400円
不動産設労組	基本給 30歳P 27,350円 定昇込 (9.97%) 組平37.0歳	基本給 30歳主事P 22,840円 35歳P 28,460円 定昇込 7.51%増	創立記念日の特別休暇 時短推進協議会継続協議 傷病有給休暇積立制度導入 (積立限度日数30日)		28,460円
前田道路労組	基準内の4.5% (定昇別) 30歳P定昇込み 24,085円(7.05%) 組平34.5歳	定昇別で基準内の3.6% 30歳P定昇込 21,000円 対基準内 6.15%増 家族手当の増額 (1,980円)	所長手当 10,000円増額 永年勤続賞金10万円増額 外勤深夜割増率の引上げ 外勤夜間勤務30%→50%		26,940円
三井道路労組	基本給の8% 20,680円 役手当の増額 組平36.6歳	基本給 17,718円 住宅手当 997円 計 18,715円	職務手当の増額 一人当り 1,320円(0.5%) 永年勤続賞金の増額 5万円→7万円		25,017円

(注) 要求および妥結欄の金額は組員平均35歳の金額は、54年大卒入社・東京地区自宅居住・技術職の手当を含むアップ額

「安全ポスター」標語 これに決定!!

安全ポスター、安全標語が
全国からの多数の応募をい
て、それらの中から、ボス
といた作品が選出された。
タ一点、標語三点が入選作
送られる。

安全ポスター、安全標語が
全国からの多数の応募をい
て、それらの中から、ボス
といた作品が選出された。
タ一点、標語三点が入選作
送られる。



あせつても変わるぬ時間
増す危険

小さな努力が小さな改善
大きな努力が大きな改善

気を付けよう
心すき間に危険あり

入選 岡田晴作 (日本舗道労組)

入選 岡田晴作 (日本舗道労組)

優秀 栗石文利 (前田労組)

入選 岡田晴作 (日本舗道労組)

優秀 栗石文利 (前田労組)

入選 岡田晴作 (日本舗道労組)

優秀 栗石文利 (前田労組)

賃上げ、着実な前進 週休二日 七単組に

九二春闘は、六月九日現在
全単組で妥結もしくは合意に
至っている。今春闘の賃上げ
水準は大手企業の前年二万二
千八百三十四円・四・八九多
（日本経済新聞社）と前年に
比して千四百八十八円・〇・
七五多のアップとなった。
建設産業は、景気後退を反
映して受注高は微減の傾向に
あるものの、豊富な手持工事
の中で行われた。各社とも回
給休暇制度の導入、住宅融資
こととなった。

賃上げが、先行組
制度の導入、住宅資金融資額
の増額、永年勤続賞金の増額
など従業員の特厚面での
回答を引き出したことが影
響し、平均で昨年の妥結額に
及ばなかったものの、世間水
賃の安定などが好材料とな
り、適度な賃上げ更新する企
業が多くなった。
一方付帯要求については、
単組が四月より完全週休二日
制を導入することとなり、加
各単組とも職場をとりまく諸
条件の変化により、様々な要
求が出され、退職金、傷病有
週休二日制が採用されている
と行われた。各社とも回
給休暇制度の導入、住宅融資
こととなった。

一時金妥結組合 (年間)

92年	91年	組 平
大成道路労組	2,360,000円	2,155,800円 (組 平)
日本舗道労組	2,500,000円	2,090,600円 (組 平)
不動産設労組	1,800,000円	1,500,000円 (30歳P)
前田道路労組	2,902,000円	2,448,085円 (35歳P)



道建労協
岡田晴作さん (日本舗道労組) の作品

